

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		イベント・サービス向上支援				所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 5 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区商店街振興事業実施要綱、台東区商店街振興事業補助金交付要綱					
	事業対象	商店街							
	事業目的	商店街が行うイベント事業や、マップ作成・観光情報誌作成等のサービス事業について経費の一部を補助することにより、商店街の活性化を図る。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント事業 補助率: 1/2(東京都の補助対象となった場合は区と都を合わせて2/3以内) 限度額: 任意150万円 法人200万円 複数300万円 (区・都それぞれの限度額) ・サービス向上支援事業 補助率: 1/2(東京都の補助対象となった場合は区と都を合わせて2/3以内) 限度額: 任意300万円 法人450万円 複数600万円 (区・都それぞれの限度額) 							
	委託の有無	なし	委託内容						
	補助金の有無	都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	助成件数	イベント	件	60	53	59	60	
		"	サービス向上	件	6	7	9	12	
	成果指標								
	決算額	(単位: 千円)			77,638	82,893	91,435		
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			7,497	8,948	10,202		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			77,638	82,893	91,435		
		総経費			85,135	91,841	101,637		
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			38,763	40,013	43,278				
一般財源(区負担額)			46,372	51,828	58,359				
前回評価から改善した事項	事業の計画段階からのヒアリングを引き続き徹底することで、商店街の実情に沿った事業を実施することができた。また、本事業のPRを積極的にを行い、助成件数の増加を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	集客力を高めるイベントや利便性を高めるための情報化(マップや情報誌の作成等)事業に対する支援であり、商店街の活性化には必要な事業である。						
	効率性	3	商店街が行う事業に対し、その事業経費の全額を補助するのではなく、一部を補助することによって、商店街の自主性を損なわず、最小限の経費で支援を実施できている。						
	手段の適切性	3	補助事業の選定にあたっては、学識経験者・有識者・中小企業診断士等から構成される審査会で審査したうえで行っている。また、適宜指導・助言を行うことで、効果的な事業実施を図っている。						
	目的達成度	4	新規事業等により、イベント実施数、サービス向上事業数のいずれも前年度より増となり、目標を達成した。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
商店街が開催するイベント事業や、来街者へのサービス向上を図る事業に対する補助制度であり、商店街の活性化や誘客促進において必要な事業である。事業数は着実に増加しており、評価は維持とする。今後とも、東京都と連携しながら事業を進めていく。					維持				